

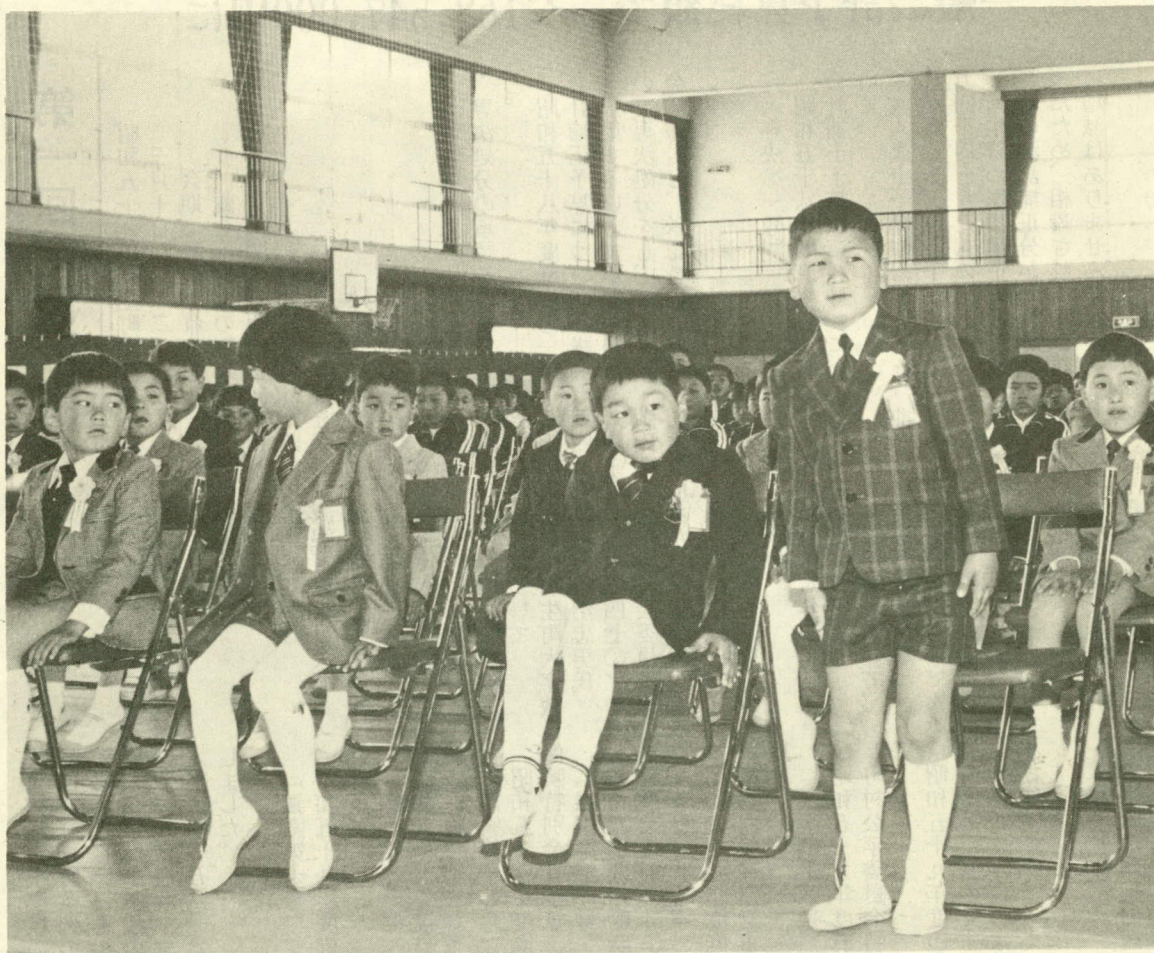
麻生報

昭和59年4月15日発行

No. 352

'84 4

編集／麻生町役場総務課 発行／麻生町長 小沼幸蔵 ☎②-0811 印刷／麻生印刷



まちの人口

		前月比
総人口	18,039人	－ 68人
男	8,916人	－ 35人
女	9,123人	－ 33人
世帯数	4,201人世帯	－ 6世帯

ちょっとあがっちゃうな。

お母さんと一緒のときは
にぎやかだった新入生。
式場に入ってからはずが
に緊張ぎみ。

昭和59年度予算決まる

教育費に9億3千6百万円

一般会計予算総額で、3,168,547,000円に

第一回定例町議会

昭和五十九年麻生町議会第一回定例会が、三月十日から、二十三日まで十四日間の会期で開催されました。

議会は町長の町政報告の後、専決処分

に関する報告と、昭和五十九年麻生町

一般会計予算外十四件の議案審議が行

われ、議案はそれぞれ原案どおり可決

されました。議案審議の後、五名の議

員より、一般質問がありました。

〔報告第二号〕

専決処分の承認を求めるこ
と。

昭和五十八年度麻生町一般会
計補正予算について、議案
を招集するいとまがなかった
ので専決処分をし、これを議
会に報告し、承認を求めたも
のです。

〔専決第一号〕

昭和五十八年度麻生町一般
会計補正予算（第八号）につ
いて

歳入歳出予算の総額を、そ
れぞれ三十三億四千三百五十
万四千円としたものです。

衛生費の増額補正分と、教
育費の減額補正分が同額であ
ったため、相殺され、予算額
に増減はありませんでした。

〔議案第七号〕

麻生町外四ヶ町村公平委員
会委員の選任について

山口省吾氏（麻生町大字蔵
川四三三）と、小沼忠男氏
（潮来町大字水原四七〇）の
両氏を、公平委員会委員に選
任するにあたり、議会の同意
を求めたものです。

〔議案第八号〕

麻生町職員の定年等に関す
る条例の制定について

町職員の定年等について、
地方公務員法の規定に基づき
必要な事項を定めたもので
す。これにより、町職員の定年
は、六十歳と定められました。

〔議案第九号〕

麻生町立小中学校設置条例
の一部を改正する条例

大和第三小学校の改築、異
転により、町条例の一部改正
が必要となったものです。

大和第三小学校の所在につ
いて、大字白浜一四番地を
大字宇崎一五六一番地に改正
しました。

〔議案第十号〕

昭和五十九年度麻生町一般
会計予算

〔議案第十一号〕

昭和五十九年度麻生町国民
健康保険特別会計予算

〔議案第十二号〕

昭和五十九年度麻生町老人
保険特別会計予算

〔議案第十三号〕

昭和五十九年度麻生町簡易
水道事業特別会計予算

〔議案第十四号〕

昭和五十九年度麻生町宮国
民宿舍白帆荘運営事業会計予

〔議案第十五号〕

昭和五十九年度麻生町外四
ヶ町村公平委員会特別会計予

〔議案第十六号〕

昭和五十九年度の各会計予
算を定めたものです。

〔議案第十七号〕

予算額及び説明は、別記の
とおりです。

〔議案第十八号〕

麻生町道路線の認定につい

て

麻生町道に新たに、Bー一
三三七路線外二路線を認定し
たものです。

〔議案第十七号〕

麻生町道路線の廃止につい

て
麻生町道のうち、Bー三九
二路線外十四路線を、土地改
良施行等のため、廃止したも
のです。

〔議案第十八号〕

麻生町職員の給与に関する
条例の一部を改正する条例
五十八年度町職員の給与等
について、国家公務員並の改
正を行なったものです。

〔議案第十九号〕

麻生町火入れに関する条例
の制定について

町の森林又は森林の周囲一
キロメートルの範囲内にある
土地における火入れに関し、
森林法の許可の手続その他必
要な事項を定めたものです。

〔議案第二十号〕

潮来町外三町村清掃組合の
解散について

昭和五十九年二月二十四日
清掃組合議会において、組合
の解散が決議されたので、提

案されたものです。

〔議案第二十一号〕

昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算(第九号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ二千五百六十一万四千円を減額し、歳入歳出それぞれ三十三億一千七百八十九万円としたものです。

〔議案第二十二号〕

昭和五十八年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計補正予算(第一号)

事業収益の予定額に、一千二百一十一万円を補正し、二億五千二百六十五千円とし、事業費用の予定額に、五百六十

四万八千円を補正し、二億三千八百十八万三千円としたものです。

予算の概要

一般会計予算

◎歳入について

町税については、前年度末調定見込額及び地方財政計画の税制改正後の見込額を検討のうえ、町税全体で八億一千三百四十七万八千円を計上いたしました。また、財源の中心をなす地方交付税について地方財政計画では前年交付実

績の三・九%の減額が見込まれており、それらを勘案するとともに基準財政需要額の増減及び基準財政収入額の増減等を検討のうえ、交付を予測されるすべての十億五千万円を計上いたしました。

国庫支出金については、その財源確保に努めました。大和第三小学校防音校舎改築事業等の完了により減額になり、一億四千二百七十九万五千円を計上し、県支出金については新農業構造改善事業費等農林水産業費補助金を主に二億三千九百八十九万一千円を計上いたしました。

町債については、健全財政運営を基調にしながら、重点事業を主に起債計画をたて、前年のほぼ同額を確保いたしました。

◎歳出について

教育施設については、年次的に重点施策として進めてきたところですが、前年度大和第三小学校の建設を最終に校舎はすべて整備されました。さらに本年は大和第三小学校屋内運動場、同小学校プール建設等により学校施設は計画どおり充実することになります。

また、地域社会のコミュニティづくりのために、町民運動広場造成等社会教育施設を充実し、あわせて教育費に九億三千六百五十七万一千円を計上しました。これは、歳出総額の二十九・五%にあたります。

土木費については、臨時市町村道整備事業により四鹿地内道路改良工事、石神地内道路改良工事、岡地内道路改良工事、島並地内道路改良工事等主要道路整備、さらには根小屋地内道路改良工事、今宿地内道路改良工事等の整備充実をはかります。

また、霞ヶ浦流域下水道整備事業により下水道事業の計画策定にとりくむなど土木費で三億九千二百九十二万二千

円を計上いたしました。

農林水産業費については、活力ある農業育成のために新地域農業生産総合振興対策事業、新農業構造改善事業、豊かな村づくりパイロット事業県営圃場整備事業にとりくみさらには水田利用再編対策事業の目的達成のために町単独奨励金を計上し、あわせて農林水産業費で四億六千二百四十五万六千円になりました。

懸案となっているし尿処理場建設事業について、本年度は住民との対話を積極的にもち、周辺の環境整備とあわせて事業着手にむけ、一層の推進をはかってまいります。

特別会計予算

○国民健康保険特別会計

老人保健法の施行、保健衛生事業の充実等によりその波及効果が見られ、さらに新規事業として高額医療費共同事業などの実施にともない九億八千九百七十三万八千円を計上し、前年度当初より六・三

昭和59年度予算額

◇一般会計

歳入歳出総額 3,168,547 千円

◇国民健康保険特別会計

歳入歳出総額 989,738 千円

◇老人保健特別会計

歳入歳出総額 529,058 千円

◇簡易水道事業特別会計

歳入歳出総額 44,827 千円

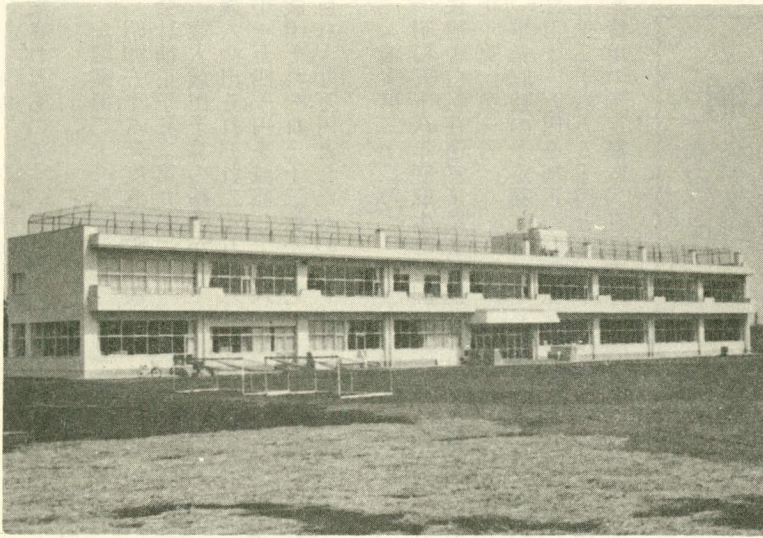
◇白帆荘運営事業会計

事業収益 245,000 千円

事業費用 240,000 千円

◇公平委員会特別会計

歳入歳出総額 269 千円



教育施設整備を重点施策に
完成した大和第三小学校防音校舎

％減になりました。
○麻生町老人保健特別会計
老人保健法施行後、事業開始二年目になりますが、前年度医療費の実績を基礎として五億二千九百五十八千円を計上し、前年度当初より五・二％減になりました。
○簡易水道特別会計
第一簡易水道事業建設工事は、昭和五十八年度で完了い

たしましたので、本年度は該当地区の八百六十二戸に対し給水を行い、その維持経費について四千四百八十二万七千円を計上し、前年度当初より九十二・一％減になりました。
○国民宿舎白帆荘特別会計
収益的収入二億四千五百万円、収益的支出二億四千万円、資本的収入はなし、資本的支出六百六十六万九千円。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額六百六十六万九千円は、当年度損益勘定留保資金六百六十六万九千円で補てんいたします。
○公平委員会特別会計
二十六万九千円の予算額になります。

一般会計及び特別会計を合わせた予算額は、四十九億七千七百四十三万九千円になります。

一般質問

A議員 北浦大橋架橋に関係する。過年度も含めた、予算額と、道路用地の取得進行状況についてお聞きしたい。
企画課長 北浦大橋に関して国・県の予算執行額等については、調査のうえお答えしたい。用地の買収については、地権者二十一名のうち、九名が買収に応じている。
A議員 し尿処理場建設について、一人でも反対があったらやらないという町長の姿勢について、また、反対者のない土地はあるのか、さらに、予算についてはどうかお聞きしたい。

町長 なんの事業でもしこりを残してはいけなと考え、一人でも反対があればやらないという姿勢でやってきた。反対の者があれば、説得して事業を進めたい。
し尿処理場については、委員会をつくり、あらゆる角度から検討を加え、場所を決定し、決定されれば地元の人と話し合ってやっていきたい。環境課長 建設予算については、今年度三千七百万円を計上してあるが、これは、厚生省の補助金の関係でこうなっており、完成するには、施設だけでも四億円ぐらひはかかると思われる。

A議員 矢幡・粗毛間の道路については、反対がないと思うので、早急に、調査費をつけ、進めていただき、太田・大和地区の発展を図りたい。町長 この道路については、重要な道路であるので、町としても、基本計画において、将来やらなくてはならないと考えている。
助役 地権者の方々の了解が得られてから、買収・建設をしたいという、基本的な考え方である。調査費がなければこの事業が進まないという事はなく、現行の予算内で、進めていきたい。
建設課長 地元のみなさんの強い要望もふまえ、また、行方縦貫道路との接続等も考え進めていきたい。
A議員 オフィス・オートメーション等の導入はいつ頃になるのか、また、職員の採用減につながるメリットはあるのか、さらに、町の組織機構の総合的な見直しはどうかのお聞きしたい。いっぽう、町の重点施策を、どのように設定するのかお聞きしたい。
町長 行政改革として、議員さん自ら、定数を減少していただいた事に敬意を表します。町の職員の数は、他町村に比べ、少ない方であり、住民の利益となるよう進めるには職員も必要であるし、各課も現行のままで、やっていきたい。重点施策についても、職員の人員等も、十二分考えて進めたい。
B議員 西部土地改良について、同意書は調査についての同意だと思うがどうか。
経済課長 同意書は、あくまでも調査の同意書です。
調査の同意を得て、国・県の補助をもらい、地形図の作成等を行い、土地改良を進める事を前提に調査を行っていきます。調査の終了後、地元説明会等を経て、本同意のとり

つけをはじまりたい。

B議員 どうしても同意しない者がある場合どうするのかまた、完成はいつ頃の見込みかお聞きしたい。

経済課長 調査に同意していない者もあり、現在説得にあたっている。本同意の段階で同意者が出ない事も考えられるので、地区の状況をふまえて実施地区の決定段階で検討していきたい。

完成の時期は、事業の進め方にもよりますが、五年から十年かかる予定です。

町長 土地改良について、麻生町は、他町村に比べて遅れてしまっている。

農業をとりまく情勢は、たいへん厳しく、労力の軽減、経営の合理化が図られなくてはならず、そういう点でも、西部土地改良はぜひともやっていきたいので、ご協力をお願いしたい。

B議員 小高地区土地改良の減歩の件について、当初と変更があったようだが、また、運動広場の買収価格についてお聞きしたい。

経済課長 減歩の問題については、土地改良が終わってからのこと、正確な面積がわからないのが現状であり、当初の説明と割合が変わってしま

った。

助役 運動広場の用地買収については、他の土地買収と同様に、価格に基本線をもうけて買収しているが、補償費も考慮してやっている。

一般質問

C議員 し尿処理の問題が提起され、何年か経過しているが、時代の流れで事情も変わってきました。

現在麻生町で、水洗トイレ・くみ取りのトイレを使用している割合はどのくらいあるのか、お聞きしたい。

環境課長 建築確認から推察しますと、町全体では、三十五から四十%ほどが水洗式のトイレになっているのではないかと、考えます。

水洗式にしましても、汚泥の処理が必要になります。

C議員 北浦村では、大変大きな問題となり、処理場が完成したわけですが、現在、処理している量は、少量であるという聞いています。

いっぽう他の町村では、排水処理モデル事業なども行われています。それでも町は、し尿処理場を作るのか、お聞きしたい。

町長 し尿処理については、色々な方法があるが、どういうものかいいか、検討し、将来の事も考え、公害のない立派な施設をつくっていききたい。

C議員 各家庭で処理できるような方策を持ちいるのが理想的ではないかと思えます。つづいて、青刈りの件ですが、刈る時期はいつになつていきますか。刈る時期を早めるとか、検討を加える事はないのかお聞きしたい。

経済課長 現地確認の関係もあるのですが、昨年は七月十日から七月二十五日までの期間としました。

町長 原則をまげないで、規定どおり、正しくやっていきたい。

D議員 西浜地区の建設省管の堤防敷道路が大変ひどい状態であるので、舗装などの処置をなるべく早くしてほしい。

建設課長 住民の幹線道となつているので、建設省と連絡をとりながら、さい石など維持管理をしている。堤防が完成した時点で、舗装等の処置を考えたい。

町長 建設省の所管なのでなかなか、舗装できないでいる。十分連絡をとり、ご期待にそ

D議員 地元の強い要望でもあるので、よろしく願いたい。つぎに、蒲縄に立派な機場ができたわけですが、玄通地区に何ヶ所かマンホールをとりつけければ、非常の時に役立つと思うがどうですか。

総務課長 設計上の問題もあるが、検討していきたい。

町長 マンホールの場所の問題もあるが、検討したい。

D議員 運動広場について、当初の計画よりだいぶ面積が広がっているようだが、現在どのくらいの用地が買収してあるのかお聞きしたい。

助役 現在計画されている全体の面積は、約九万三千平方メートルです。

麻生カントリと交換した用地の外、民地も買収してあります。面積の変更については、調整池と、道路の関係で当初より面積が広がったわけ

D議員 未買収の民地はどれくらいあるのか、それらの土地の補償とか、代替地は決まっているのか、また、造成工事は何のへんまで進んでいるのかお聞きしたい。

助役 民地は、若干残っている。代替地を探しているが、今年の耕作が終わるまでに話を進めていく。

建設課長 五十八年度分の工事については、七割から八割進んでいます。

D議員 大きな運動広場で維持管理が大変だと思うが、その点どう考えているか、お聞きしたい。

教育長 維持管理については具体的な面までは、はっきりしていませんが造成工事と並行して、先進地を視察しながら、麻生町にあった効率的な管理を検討していきたい。

E議員 町民のニーズに対応する町民課の昼休み窓口業務について、鹿行町村の実態と今後麻生町としては、やっていただけるのかどうか、お聞きしたい。

助役 鹿行では、五ヶ町村で昼休みの窓口を実施しています。五十三年度までは、麻生町でも実施していたが、利用者が少ないので、とりやめた経過があります。

現在、町当局の方にも、住民から強く要望されており、職員組合とも話し合い、検討していきたい。

E議員 一般質問及び常任委員会での要望について、執行部の取り扱いが、善処するとしながらも、されない事が多いようだが。

町長 できるだけ、議員さん

5月は国民年金の現況届を

国民年金から、障害年金・母子年金・準母子年金・寡婦年金・遺児年金を受けている方は、五月中に現況届を提出しなければなりません。この現況届は、あなたやあなたの家族の状態などに変化がないかどうかを確認し、引き続き向こう一年間年金が受けられるかどうかを調べる大切な手続です。ですから、もし、この現況届を提出しなかったり、遅れたりしますと、年金の支給が一時止まったり、遅れたりしてしまうことになり、あなた自身にとってたいへん困ることになります。



あなたの「大切な年金」です。現況届は、必ず五月中に提出しましょう。

※なお国民年金について、疑問な点などがありましたら福祉年金課まで、お気軽にご相談ください。

戸毎に1人は、赤十字『社員』に

日赤は、毎年五月を「赤十字社員増強運動月間」として五月一日から同月三十一日まで、全国的に人道・博愛の赤十字思想の普及と、赤十字社員への参加、協力を呼びかけます。この五月が「赤十字社員増強運動月間」に定められているのは、この月が赤十字にとって大変ゆかりが深いからであります。

一日は日本赤十字社の創立記念日（千八百七十七年）、五日は各国赤十字社の連合体である赤十字・赤新月社連盟の創立記念日、そして八日は赤十字の創始社アンリ・デュナン生誕

在ではかなりむずかしい状況にあるが、用地は残してあります。ヨットハーバーについては新たに船だまりをつくることになり、財政的な面からも、非常に大変である。

E議員 運動広場も重要ですが、各学校のグラウンドの整備を十分お願いしたい。

運動広場の三千万円の予算記念日でもあります。さらに二十日は日本赤十字社の前身である博愛社から日本赤十字社と改称した記念日であります。とりわけ八日の「世界赤十字デー」には世界各国の赤十字社がその年の赤十字国際標語「人道を通じて平和へ」をいっせいに掲げ、それぞれの国情にあった行事を催し、赤十字社員への参加を呼びかけます。

赤十字「社員」にはだれでも入ることができます。あなたの近くの奉仕者がお宅を訪問したとき「社費として年額三百円以上」をお出しただければ、赤十字「社員」として登録され赤十字事業に参加することになるのです。

公民館

子供祭は七月に

子供祭は、麻生町公民館の青少年対策事業のひとつとして、毎年五月五日に開催してきました。この時期は、田植え、節句祝、その他の行事等何かと忙しい時期でしたが、お忙しいなか、ご協力下さいました関係者の皆さんに心よりお礼申し上げます。

さて、五十九年度以降の子供祭の開催時期について考えますと、このような現状と実行できる内容との関係、また子供祭は親子で参加していたり、今日の子供達のおかれている環境などを考えると、七月十五日に開催することといたしました。

の意見は尊重しながらやっていく姿勢でいる。

助役 財政的な事情がからむ場合は別として、今後はできるだけ、前向きに善処したい。

E議員 補助金の見直しについて、一律五パーセントカットされたが、必要なものは必要、いらぬものはカットするといった見直しをしてはどうか。

町長 一律のカットは、行方郡の審議会が決まった事で、一般住民の方にも、財政が苦しい事を知ってもらうためにやったわけです。

助役 補助金については、見直しをするという基本的な考え方で進めてゆく。

E議員 天王崎公園のブル・ヨットハーバーの件について、今後の見直しを、お聞き

したい。

将来できないとすれば、運動広場へ、ブルを持っていった方が、分散して、施設をつくるより運営上よいのではないか。

町長 天王崎のブルについては、財政的な問題などがあり、見通しがたない状況にある。

企画課長 ブールの件は、現

は、麻生カントリー所有の用地取得のためですか。

助役 麻生カントリー関係の土地だけではないのですが、土地開発基金をとりくずす、予算上の関係で計上しました。

E議員 麻生カントリーが買入れた価格もあるもので、三千万円あれば十分ではないか。

助役 折衝のなかで、できるだけ注意してやっていきたい。

子供は地域で

育つもの!!

太田地区

三世代のつどい

三月二十五日(日)太田小
と、麻生一中に太田地区の皆
さん百人ほどが集まり、太田
地区三世代のつどいが開かれ
ました。

この集いは、近年の青少年
非行の問題などを、地域で考
えなくてはならない大きな問
題であると位置づけ、地域住
民が自ら、スポーツを通じた
子供達の健全育成と、地域の
コミュニケーションを図り、
地域の断絶をなくしていこう
と始められました。

当日は好天にも恵まれ、親
子ソフトボールなど五種目が
行われました。

近年社会教育が行政の、大
きな仕事となり、麻生町でも
公民館施設の充実等を図って
いるところですが、何をすべ
きか、その方向性はどうか
かと言った事は、やはり地域
の皆さんが自ら決めていか
なくてはならない事です。

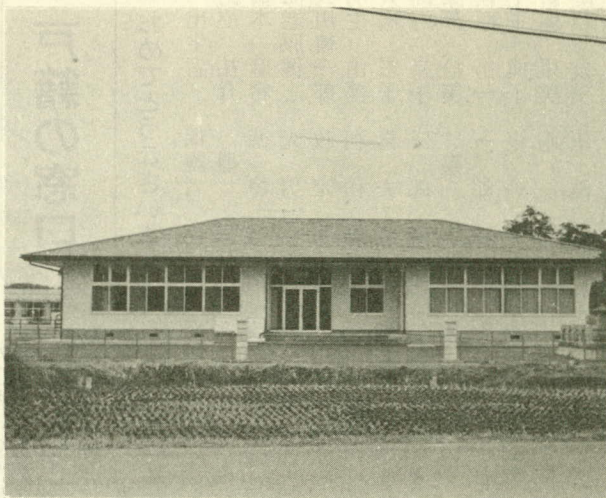
太田地区三世代のつどいが
行政の指導からではなく、地
域で企画され、実行された事
に大きな意義があるでしょう。
新築なった公民館太田分館
が、地域のみなさんに大いに
利用される事が、期待されま
す。



三世代の顔



2.5 Km マラソンのスタート



完成した公民館・太田分館
(5月1日より利用できます。)

お知らせ

春のいちご狩り

開催期間

四月二十二日から
五月下旬まで

場所 麻生町新田地内

入園料 一人五百円

(二十名以上で団体割引)

問い合わせ先

・麻生町農協 ☎二一〇〇四四

・新田いちご狩りセンター

☎二一〇九六九

補装具

巡回相談の日程

昭和五十九年度身体障害者
(児)戦傷病者補装具巡回相
談の日程が次のように決まり
ました。

・義手義足関係

五月十日(休) 八月 九日(休)

十月四日(休) 十二月六日(休)

時間 午前十時～十二時

場所 麻生町公民館

・補聴器関係

六月二十一日(休)

昭和六十年一月二十四日(休)

時間 午前十時～十一時半

場所 麻生町公民館

海技免状(船舶免許)

をお持ちの方へ

法律の改正により、海技免
状は引換えが必要になりました。
所有されている免状の種
類により、手続の期日がちが
います。所有されている方は
次のところに、手続期日、方
法等を確認のうえ、手続して
ください。

問い合わせ先

・麻生町漁業協同組合

☎二一〇二九一

・麻生警察署内

霞ヶ浦北浦水上交通安全協
会

職員の異動

◎退職 (3月31日付)

所属	職名	氏名
給食センター	調理手	柳町 芳江
小高小学校	主事	森山 典子

◎新採 (4月1日付)

所属	職名	氏名
建設課	主事補	永作 賢司
経済課	〃	土子 範行
保健衛生課	〃	小沢 常光
環境課	〃	宮内 民雄
給食センター	調理手	柴原 和子
〃	運転手	高野 裕
小高小学校	用務手	野村 智子

◎異動 (4月1日付)

所属	職名	氏名	旧所属(職名)
総務課	主事	羽生 和子	経済課(主事)
〃	〃	永井 新衛	税務課(〃)
経済課	〃	高栖 ネ子	福祉年金課(〃)
〃	〃	羽生 文男	建設課(〃)
〃	〃	平山 信一	税務課(〃)
税務課	〃	黒沢 光代	町民課(〃)
〃	〃	大曾根 崇	福祉年金課(〃)
〃	〃	浜野 治	経済課(〃)
福祉年金課	〃	石津 和枝	総務課(〃)
〃	〃	平山 博	〃(〃)
町民課	〃	浅野 昌子	税務課(〃)
教育委員会	〃	宮本 正	麻生公民館(〃)
建設課	〃	仲沢 安男	経済課(〃)
教諭			
大和幼稚園	高野 孝子	太田幼稚園(教諭)	
大和第2幼稚園	永峰美津枝	大和幼稚園(〃)	
小高幼稚園	茂木 啓子	大和第2幼稚園(〃)	
太田幼稚園	谷仲 京子	小高幼稚園(〃)	

麻生の文芸

俳句

利根蜆揚げて洗えば黒光り
特産の蜆重たく提げて来し
汐入りの涸沼で採れし大蜆

短歌

黄に燃えし夏のおごりの終ならむ
あわだち草は風にふるえる
雪解の土よりのぞくさみどりの
露の芽つめば春の香ぞする
茫々と湖を沈めつ四方の闇
及ばぬところ鳴く鳥のいる

俚謡

更けて積った淡雪らしい
風が寂かに戸を叩く
冬の名残りはいつ迄続く
梅の蕾に春の雪
泣いて笑って十五の春を
思い思いに積る雪

篠原月鈴子	関 芦江	鴨下 透水	小沼 芳江	箕輪 登美	平野寿美子	宮崎 法豊	平山 せつ	前島 ふみ
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

戸籍の窓口

おめでとございます

出生者	保護者	住所
出沼 祐介	徳 静	富田
橋本 麻希	富 田	富田
海老原健志	富 田	富田
大川慎一郎	粗 毛	富田
羽生 由美	利 宏	富田
大槻 彩子	喜 和	富田
高野 幸子	三 夫	富田
深澤 絵美	泉 郎	富田
萩原 裕一	一 郎	富田
土子 典子	東 一	富田
新堀 里美	昭 浩	富田
関戸 友美	正 蔵	富田

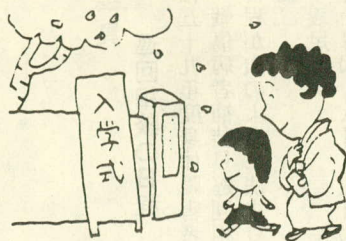
おくりやみ申し上げます

死亡者	年令	世帯主	住所
大輪 ハル	83	澄 良	住毛
平野 三郎	86	士 郎	粗毛
土子 精恵	80	精 恵	麻生
石神 豊子	55	豊 子	麻生
岩倉 春子	53	春 子	麻生
新橋 久治	71	久 治	麻生
新橋 薫	71	あ い	麻生
茂木 なつ	65	忍 豊	麻生
長峰 なを	66	忍 豊	麻生
中川 忍	76	弓 雄	麻生
橋本 コウ	81	昭 雄	麻生
根本 浩	84	キ ミ	麻生
箕輪 すい	46	孝 一	麻生
根本 正	67	千 代	麻生
今泉 正	84	武 衛	麻生
大野 睦	68	和 雄	麻生

トノ集編

〇入学式で「はい」と元気よくお返事をし、小学校に入学した児童が、町内で二百三十名。鉄筋の校舎、プールそして屋内運動場とすばらしい学校施設が彼らを待っています。しかし、子供達は学校の勉強だけで成長していくものではないと、その豊かな感受性と、旺盛な好奇心で身近な大人たちのすることをしつかり見えています。

子供達を見守る、家庭はもちろんのこと、地域の果たす役割が、学校にもまして重要なものでは。



「広報麻生」の様式を今月号から変えさせていただきます。今後とも、行政と住民のパイプ役となれるような広報紙づくりに努めていきたいと思っております。ご意見ご希望等ありましたら、ぜひ総務課担当までお寄せください。